



役場庁舎南別館が完成

役場庁舎南別館概要

【延床面積】554.48㎡【構造】鉄骨造・2階建
【1階】水道課、消防車庫、倉庫・物置【2階】環境課、倉庫・物置

移転に伴う電話番号変更のご案内

南庁舎への移転に伴い、環境課の電話番号が新しくなりました。水道課の電話・FAX番号は変更ありません。

- ・環境課 電話番号 0997-97-4712 (新規)
- ・水道課 電話番号 0997-97-4994 (変更なし)
- ・水道課 FAX 番号 0997-97-4305 (変更なし)

このほど、役場庁舎前県道交差点改良事業に伴い撤去された農協倉庫や乾繭場及び建設機械車庫の代替施設として建設を進めていた「役場庁舎南別館」が完成しました。

南別館には、役場庁舎正面、別棟にある水道課、環境課が移転するほか、書庫などが整備されます。また、今後同事業により防災センター及び商工会の建物も取り壊されることから、消防車庫も配置されました。

1月5日に、関係者らが集まり、南別館の完成を祝うとともに、益々の町政発展が図られることを記念し、新築落成祝賀会が盛大に開催されました。



平成23年 与論町消防出初式

1月6日 多目的屋内運動場にて
新春恒例の消防出初式が屋内運動場にて開催され、消防団員や消防署の職員らが参加しました。

日頃からの訓練披露として、救急隊員らにより人が自動車の下敷きになった事故を想定し、エアージャッキなどを操作し、救出する訓練や、消防団員らによる規律訓練などが披露されました。また、消防団員として、長年活躍された竹村哲也さんに、30年の功労を表し表彰状と記念品が贈呈されました。



30年の功労を表し、竹村哲也さんに表彰状と記念品が贈呈されました。



平成23年 年頭のごあいさつ 与論町長 南 政吾

町民の皆様、新年明けまして、おめでとございます。

皆様におかれましては、健やかな平成23年の、新年を迎えられましたことと、お慶び申し上げます。

平素は、町政全般にわたりご理解とご協力並びに貴重なご意見やご提言をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年、国においては、鳩山内閣から菅内閣へ移行し、様々な問題を抱えながらの国政運営が続いております。

沖縄の普天間基地問題や尖閣諸島沖における中国漁船衝突事件など、国の根幹にかかわるような事件も勃発しました。そして、宮崎県で発生した口蹄疫は、島の畜産業にも大打撃を与えました。

また、冬季オリンピックやサッカーのワールドカップにおいては、日本中が熱狂し、日本選手の活躍は、我々町民にも感動と希望を与えてくれました。

さて、本町を取り巻く社会環境は、少子高齢化の急速な進展に伴う社会的問題、地球的規模での環境問題、さらには高度情報化・国際化社会の到来により大きく変化してきており、その変化に対応する柔軟性が求められてきております。

また、地方分権の進展により、国、県が担ってきた様々な権限が市町村へと移譲され、新たな分野や、より専門性の高い分野等での対応も求められていきます。

このような社会情勢の中、本町では、今後の島の方向性を決める「第5次与論町総合振興計画」を新たに策定いたしました。

これは、「共に創ろう 未来への架け橋 く元気・チャレンジ・感動く」をまちづくりの基本理念とし、まちの将来像「南の島の豊かな心と自然が創る活力と希望のあるまち」の実現を目指して、策定されたものであります。

最後に、今後とも本町町政に対し、一層のご理解とご協力・ご支援を賜り、未来に希望の持てる島づくりが出来ますようお願い申し上げます。町民各位のご多幸とご健勝を、心よりお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

次に、過疎法の改正に伴い、過疎地域に指定され、過疎地域自立促進計画を策定いたしました。この計画に基づき、島の自然的・地理的・文化的特性を活かし、付加価値の高い商品の生産やサービスの提供を行うとともに地産地消も推進し、足腰の強い地域産業の振興発展を図ります。また、定住人口や交流人口の増大に努め、医療・福祉・教育の充実や適正化を図ります。

これらの計画をこれからの本町の目指すまちづくりの指針とし、これに基づいた各種施策の推進を町民と行政が一体となって積極的に取り組んで参る所存であります。

最後に、今後とも本町町政に対し、一層のご理解とご協力・ご支援を賜り、未来に希望の持てる島づくりが出来ますようお願い申し上げます。町民各位のご多幸とご健勝を、心よりお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。